資料３

**板橋区環境基本計画2025の進捗状況について**

板橋区環境基本計画2025（以下、「本計画」という。）における、平成31年度（令和元年度）の進捗状況を取りまとめたので報告する。

**１　本計画について**

（１）位置づけ

本計画は、板橋区基本構想や板橋区基本計画2025で示された施策を環境面から具体化するとともに、国や都の計画並びに、いたばし№１実現プラン及び区の関連個別計画と相互に整合・連携を図っていくものである。

（２）計画期間

　　　本計画の期間は、板橋区基本計画2025の計画期間との整合を図り、平成28（2016）年度から令和７（2025）年度までの10年間としている。

（３）指標

本計画では、基本目標に対する達成状況を評価する「環境指標」（成果指標）、環境施策の活動状況を把握する「活動指標」、効果が複数の環境分野にまたがり本計画の重点的な取り組みと位置づけられている「リーディングプロジェクト」の３種類の指標を設定している。

**２　平成31年度（令和元年度）実績値に基づく進捗状況の点検・評価**

平成31年度（令和元年度）における環境指標、活動指標、リーディングプロジェクトの指標の進捗状況について、点検・評価を行った。

環境指標及びリーディングプロジェクトについては、目標値に対する進捗度を「順調」、「漸進」、「停滞」で評価し、活動指標については、目標値の設定が無いことから、基準年値（平成26年度）からの進捗を「進展」、「横ばい」、「後退」で評価した。

（１）環境指標及び活動指標の評価結果

環境指標については、前年度と比較して「順調」が８項目から６項目へと減少した。「環境登録団体」が「停滞」から「順調」に転じる一方で、昨年は「順調」であった「白子川における生物化学的酸素要求量（BOD75％値）」、「騒音に係る環境基準の達成率」及び「環境教育プログラム利用校(園)の割合」の数値がいずれも前年度より悪化したことによるものである。また、活動指標については、「進展」が４項目減少している一方で、「横ばい」が４項目増えている。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 基本目標 | **環境指標（成果指標）** | **活動指標** |
| 順調 | 漸進 | 停滞 | 進展 | 横ばい | 後退 | その他※ |
| １ 低炭素社会の実現 | ２ | ０ | ０ | 1 | ２ | 4 | １ |
| ２ 循環型社会の実現 | 1 | 1 | ０ | 1 | 5 | 2 | 2 |
| ３ 自然環境と生物多様性の保全 | 0 | １ | ３ | 1 | 6 | 4 | － |
| ４ 快適で健康に暮らせる生活環境の実現 | 1 | 1 | ０ | 3 | 1 | 1 | 4 |
| ５ 「環境力」の高い人材の育成 | 1 | ２ | １ | 3 | 0 | 5 | － |
| ６ パートナーシップが支えるまちの実現 | 1 | １ | ２ | 0 | 5 | 1 | － |
| **計** | **6** | **６** | **６** | **9** | **19** | **17** | **7** |

※：基準年値又は実績値のどちらかの数値が無く比較ができない項目や、数値の増減で良し悪しを評価することができない項目については、「その他」として集計した。

表１　平成31年度（令和元年度）における環境指標の実績と進捗状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **指標名** | **基準年値****平成26年度** | **めざす****方向性** | **目標値****令和7年度** | **実績値****令和元年度** | **（参考）※6****達成率 　達成度** | **進捗率** | **進捗度****※7** |
|  | **基本目標１：低炭素社会の実現**  |
| 区内エネルギー消費量（熱量換算） | 24,307 TJ※1 |  | 22,901 TJ※2 | 21,862TJ※3 | 173.9％　ＡＡ | 100％以上 | **順調** |
| 区内温室効果ガス排出量 | 231.4万t-CO2※1  |  | 220.1万t-CO2※2 | 208.9万t-CO2※3 | 199.1％　ＡＡ | 100％以上 | **順調** |
|  | **基本目標２：循環型社会の実現** |
| 区民一人当たりの一日のごみ排出量 | 689 g※４ |  | 598 g※５ | 640 g |  53.8％　 Ｃ＋ | 53.8％ | **順調** |
| リサイクル率 | 21.5 ％※４ |  | 28.0 ％※５ | 21.9 ％ | 78.2％　 Ｂ | 6.2％ | 漸進 |
|  | **基本目標３：自然環境と生物多様性の保全** |
| 区全体の植生被覆率 | 18.3 ％ |  | 21 ％ | 18.1 ％ | 86.2％　 Ｂ | 0％未満 | 停滞 |
| 公園率 | 5.9 ％ |  | 6.1 ％ | 5.9 ％ | 96.7％　 Ａ | 0％ | 停滞 |
| 石神井川における生物化学的酸素要求量（BOD75%値） | 0.7 mg/L | － | 1.0 mg/L以下 | 1.8 mg/L | －　　　Ｃ | － | 停滞 |
| 白子川における生物化学的酸素要求量（BOD75%値） | 3.8 mg/L |  | 2.0 mg/L以下 | 3.4 mg/L |  22.2％　 Ｃ＋ | 22.2％ | 漸進 |
|  | **基本目標４：快適で健康に暮らせる生活環境の実現** |
| 微小粒子状物質(PM2.5)の基準値Ｂレベル以上の日数 | 25 日 |  | 23 日 | 1 日 | 1,200.0％ＡＡ | 100％以上 | **順調** |
| 騒音に係る環境基準の達成率 | 79 ％  |  | 85 ％ | 81 ％ | 95.3％ Ａ | 33.3％ | 漸進 |
|  | **基本目標５：「環境力」の高い人材の育成** |  |
| 人材育成に関わる環境講座参加者数 | 199 人 |  | 400 人 | 451 人 | 112.8％　ＡＡ | 100％以上 | **順調** |
| 外部人材を活用した環境学習実施校(園)の割合 | 76.1 ％  |  | 100 ％ | 64.3 ％ | 64.3％　 Ｃ | 0％未満 | 停滞 |
| 環境教育プログラム利用校(園)の割合 | 74.4 ％ |  | 100 ％ | 79.5 ％ | 79.5％　 Ｂ | 19.9％ | 漸進 |
| エコ生活(アクション９)の実施状況 | 75.0 ％  |  | 100 ％ | 81.3 ％ | 81.3％　 Ｂ | 25.2％ | 漸進 |
|  | **基本目標６：パートナーシップが支えるまちの実現** |
| 全区民参加型環境保全キャンペーン参加者数 | 25,674 人 |  | 31,500 人 | 25,495 人 | 80.9％ 　Ｂ | 0％未満 | 停滞 |
| エコポリスセンター事業へのボランティア等参加者数 | 990 人  |  | 1,300 人 | 1,064 人 | 81.8％　 Ｂ | 23.9% | 漸進 |
| 環境登録団体数 | 27 団体 |  | 37 団体 | 36 団体 | 97.3％　 Ａ | 90.0％ | **順調** |
| 環境学習講師派遣人数 | 363 人 |  | 500 人 | 290人 | 58.0％　 C | 0％未満 | 停滞 |

※1：平成24年度　※2：平成32年度（「板橋区地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の目標年度）

※3：平成29年度（オール東京62市区町村共同事業「特別区の温室効果ガス排出量」より）

※4：「板橋区一般廃棄物処理基本計画2025」の基準年値（平成27年度）

※5：「板橋区一般廃棄物処理基本計画2025」の目標値（令和７年度）

※6：目標値に対する実績値の達成状況。ＡＡ（達成率100％超）、Ａ（達成率90％～100％）、Ｂ（達成率70％～90％未満）、Ｃ＋（達成率70％未満でも基準年値を上回る）、Ｃ（達成率70％未満で基準年値より悪化）

※7：計画最終年度の目標達成に向けた進捗状況。基準年値と比較して実績値がこのままのペースで推移した場合に、進捗率が100％以上になるものを「**順調**」、改善はしているものの100％に届かないものを「漸進」、0％以下になるものを「停滞」とした。（平成31年度（令和元年度）については、10か年計画の4年度目（一部を除く）であるため、進捗率が40％以上になるものを「**順調**」とした。なお、基本目標２については、「板橋区一般廃棄物処理基本計画2025」の計画期間が平成30年度から始まる8年間であるため、進捗率は25％以上になるものを「**順調**」とした。）

（２）リーディングプロジェクトの指標の評価結果

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **指　標　名** | **関連する主な環境分野****※1** | **基準年値****平成26年度** | **目標値****令和7年度** | **実績値****令和元年度** | **（参考） ※2****達成率 達成度** | **進捗率** | **進捗度****※3** |
| 自主的に自然や生きものを調査・観察している区民の割合 | 自然-教育-協働 | － | 40％ | 43.3% |  108.3%　AA | 100%以上 | **順調** |
| 水素技術を導入した区民の割合 | 低炭-生活-教育 | － | 7％ | 1.1% | 　15.7% C＋ | 15.7％ | 漸進 |
| 「板橋かたつむり運動」を知っている区民の割合 | 低炭-循環-教育-協働 | 12％ | 20％ | 24.2% |  121.0％ AA | 100%以上 | **順調** |
| 環境をﾃｰﾏとした講演会等に参加したことがある区民の割合 | 教育-協働 | 6％ | 33％ | 19.4% |  58.8% C＋ | 49.6％ | **順調** |
| 緑のカーテンに取り組んでいる区民の割合 | 低炭-循環-自然-教育-協働 | 23％ | 28％ | 15.7% |  56.1% C＋ | 0％未満 | 停滞 |

表２　平成31年度（令和元年度）におけるリーディングプロジェクトの実績と進捗状況

※1：「主な環境分野」における表示は、関連する各環境分野の略称である。「低炭」＝低炭素社会、「循環」＝循環型社会、「自然」＝自然環境、「生活」＝生活環境、「教育」＝環境教育、「協働」＝参加・協働

※2：目標値に対する実績値の達成状況。「表１」の※６と同様に達成度を評価した。

※3：環境指標の評価と同様、進捗率が40%以上のものを「**順調**」、改善はしているものの40％に届かないものを「漸進」、全く改善が見られない又は悪化しているものを「停滞」とした。

**３　基本目標及び関連するリーディングプロジェクトごとの進捗状況概要**

基本目標１：低炭素社会の実現

■　進捗状況

区内エネルギー消費量及び区内温室効果ガス排出量は、共に「順調」に推移した。東日本大震災以降における節電の取り組みの定着等により、エネルギー消費量の減少傾向が続いているほか、再生可能エネルギーによる発電量の増加等により、電力の二酸化炭素排出係数が緩やかに低下し、温室効果ガス排出量の減少につながった。

□　平成31年度（令和元年度）の主な成果

住宅等における新エネルギー・省エネルギー機器の導入を促進し、CO2の年間削減量で350ｔを上回る効果が得られた。街灯の更新（LED灯の導入）について、平成31年度（令和元年度）は2,768基を更新した。

◇　進捗度が「漸進」又は「停滞」の項目の要因・今後の方向性等

関連するリーディングプロジェクトの指標である「水素技術を導入した区民の割合」はやや伸び率が低調であるため、策定中である「（仮称）板橋区地球温暖化対策実行計画（区域施策編）2025」の中でより一層導入の促進を図っていく。また、同指標の「緑のカーテンに取り組んでいる区民の割合」も基準年値を下回っているため、SNSの活用等により、区民の身近な取り組みの一つとしてさらに魅力の発信に努めていく。

基本目標２：循環型社会の実現

■　進捗状況

区民一人当たりの一日のごみ排出量は減少傾向にあり「順調」に推移していると考えられる。一方、リサイクル率は基準年値を上回っているものの、その上げ幅は僅かであり「漸進」となった。これは、分母となるごみ排出量の減少によりリサイクルされる割合を高める要因はあるものの、新聞・書籍の電子化によって分子となる古紙等の資源回収量も減少しているため、伸び率が押し下げられているのではないかと考えられる。

□　平成31年度（令和元年度）の主な成果

関連するリーディングプロジェクトの指標である『「板橋かたつむり運動」を知っている区民の割合』が目標値以上であり、取り組みが浸透してきていることを示唆している。また、板橋区の人口は近年増加傾向にあるものの、家庭ごみの排出量（可燃・不燃・粗大ごみ）は基準年値以下で推移している。

◇　進捗度が「漸進」又は「停滞」の項目の要因・今後の方向性等

リサイクル率については、板橋区一般廃棄物処理基本計画2025の重点的取り組みである食品ロス対策や容器包装プラスチック類等のリサイクルの拡充、古紙類の分別回収の徹底など、ごみの発生抑制と資源化量を増やす取り組みを同時に行っていくことにより向上を図っていく。

基本目標３：自然環境と生物多様性の保全

　■　進捗状況

公園率は、前年度から新設された公園がなかったため、数値に変化はなかった。区全体の植生被覆率は、前回調査時（平成26年度）に比べ低下したが、これは建築工事の増加に伴う減少と考えられる。生物化学的酸素要求量（BOD75％値）については、石神井川、白子川ともに前年度より数値が低下した。

□　平成31年度（令和元年度）の主な成果

関連するリーディングプロジェクトの指標である「自主的に自然や生きものを調査・観察している区民の割合」については「順調」に推移しており、身近な自然に対する区民の関心の高さが伺える。

◇　進捗度が「漸進」又は「停滞」の項目の要因・今後の方向性等

公園率については、令和２年５月に農業園（赤塚植物園の増設）が開園し、その後も本計画期間内に（仮称）板橋区史跡公園等の開園が予定されており、着実に事業を推進し公園面積を確保していく。また、区全体の植生被覆率の実績の減少を踏まえ、既存の緑を保全していくとともに、より一層の緑化助成制度の普及啓発を行っていく。生物化学的酸素要求量（BOD75％値）については、採水前に降雨が多かった影響で数値が高くなったとも考えられるため、今後は極力天候が安定した日に採水していく。

基本目標４：快適で健康に暮らせる生活環境の実現

　■　進捗状況

微小粒子状物質(PM2.5)は、平成26年度以降、年間を通じた測定結果が得られ、基準値Ｂレベル以上の日数は減少傾向にあり平成31年度（令和元年度）は大幅減の1日のみとなった。理由としては、工場などのばい煙発生施設の規制や自動車排気ガス規制などが考えられる。騒音に係る環境基準の進捗率は目標に若干届かなかったが、近年の自動車性能の向上及び低騒音型の路面舗装の普及などが進み改善が見受けられる。

□　平成31年度（令和元年度）の主な成果

ツイッターを活用し、区の大気や生き物の情報、緑のカーテンの取り組み状況等、生活環境に関する幅広い情報を積極的に発信した。

基本目標５：「環境力」の高い人材の育成

　■　進捗状況

　　人材育成に関わる環境講座参加者数は「順調」に推移した。一方、それ以外の指標については「漸進」又は「停滞」の評価となった。

□　平成31年度（令和元年度）の主な成果

人材育成に関わる環境講座参加者数については、新たにあいキッズ事業者に対して学習機会の提供を行ったため、前年度に比べ大幅に増加した。さらに令和２年度からは、児童館職員を対象とした研修を実施する予定である。また、環境講座受講前後の知識・考え方の変化した受講者の割合も着実に上昇している。

◇　進捗度が「漸進」又は「停滞」の項目の要因・今後の方向性等

外部人材を活用した環境学習実施校（園）の割合については、依然として基準年値を下回っており、保育園・幼稚園におけるエコポリスセンターの出前授業の活用率が低いことが原因と考えられるため、周知方法や内容の見直しを図る。

基本目標６：パートナーシップが支えるまちの実現

　■　進捗状況

環境登録団体数は「順調」に推移した。一方、それ以外の指標については「漸進」又は「停滞」の評価となった。

□　平成31年度（令和元年度）の主な成果

環境登録団体はエコポリスセンターで３団体、ボランティアセンターで６団体、登録団体が増加した。関連するリーディングプロジェクトの指標である「環境をテーマとした講演会等に参加したことがある区民の割合」についても「順調」に推移しており、今後も受講をきっかけに自主的に活動できる人材を育成できるように区民の学習機会を増やしていく。

◇　進捗度が「漸進」又は「停滞」の項目の要因・今後の方向性等

　環境学習講師派遣人数については、依然として基準年値を下回っているものの、前年度から派遣人数、派遣件数ともに大幅に増加し、多くの活動主体に講師を提供できた。今後も指導者養成講座を実施し、エコポリスセンターの出前講座を担える人材の育成に努めていく。

**■ 板橋区環境基本計画2025 活動指標一覧〔平成31年度（令和元年度）実績〕**

平成31年度（令和元年度）における活動指標の実績と進捗状況は以下のとおりである。なお、「進捗度」については、基準年値に対して実績値が５％以上増加（「めざす方向性」が下向き矢印の場合は減少）したものを「**進展**」、５％以上減少（同増加）したものを「後退」、増減が５％未満のものを「横ばい」とした。

| **指標名** | **基準年値****平成26年度** | **めざす方向性** | **実績値****平成30年度** | **実績値****令和元年度** | **進捗度** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **基本目標１** |  |  | ➤環境施策１－①：区民・事業者における省エネ・再エネの推進 |
| 区内の住宅用太陽光発電システム導入発電容量 | 4,611 kW |  | 5,796kW | 6,043kW | **進展** |
| 区公共施設における緑のカーテン実施施設数 | 180 施設 |  | 161 施設 | 167 施設 | 後退 |
| 環境マネジメントシステム新規構築事業所数 | 14 事業所 |  | 7 事業所 | 4 事業所 | 後退 |
| 新エネルギー・省エネルギー機器設置補助件数 | 347 件 |  | 305 件 | 319 件 | 後退 |
|  |  | ➤環境施策１－②：建物や交通などインフラの低炭素化の促進 |
| 「板橋区建築物等における省エネルギー・環境配慮に関する指針」に基づく省エネ建築物受付件数 | 57 件 |  | 51 件 | 48 件 | 後退 |
| 街灯の更新 | ― 基 |  | 7,898 基 | 2,768 基 | ― |
| 区役所で使用している自動車の低公害車率 | 74 ％ |  | 73 ％ | 73 ％ | 横ばい |
| 自転車道整備延長距離（累計） | 4,670ｍ |  | 4,670ｍ | 4,670ｍ | 横ばい |
| **基本目標２** |  |  | ➤環境施策２－①：板橋かたつむり運動の推進 |
| ごみ減量に関する出前講座の実施回数 | 43 回 |  | 44 回 | 43 回 | 横ばい |
| 資源回収品目数 | 11 品目 |  | 11 品目 |  11 品目 | 横ばい |
| リサイクル推進員研修会参加者数 | 433 人 |  | 302 人 |  372 人 | 後退 |
| 小型家電の資源売却量※1 | 544,570 kg |  | 502,856 kg |  541,152 kg | 横ばい |
| いたばしエコ・ショップ（ゴールド）認定数 | ― 事業所 |  | ―※2 | ―※2 | ― |
|  |  | ➤環境施策２－②：適正で効率的なごみ収集・処理体制の構築・運用 |
| 家庭ごみの排出量（可燃・不燃・粗大ごみ） | 110,742 t |  | 107,402 t | 108,331 t | 横ばい |
| 事業系ごみの排出量（可燃持ち込みごみ） | 29,520 t |  | 31,537 t | 30,911 t | 後退 |
| 資源の回収量 | 13,869 t | ― | 13,101 t | 13,238 t | ― |
| 高齢者・障がい者などに対する戸別収集件数 | 783 件 |  | 834 件 | 853 件 | **進展** |
| 集団回収登録団体数 | 883 団体 |  | 906 団体 | 908 団体 | 横ばい |
| **基本目標３** |  |  | ➤環境施策３－①：板橋らしい良好な緑や水環境の保全・創出 |
| 緑化指導に基づく緑化箇所数 | 90 件 |  | 92 件 | 62 件 | 後退 |
| 緑化指導に基づく緑化面積 | 59,617 m2 |  | 16,544 m2 | 11,010 m2 | 後退 |
| 地域がつくる公園制度導入公園数 | 27 公園 |  | 28 公園 | 28 公園 | 横ばい |
| 花づくり活動登録グループ数 | 83グループ |  | 82グループ | 82 グループ | 横ばい |
| 保存樹木指定本数 | 1,842 本 |  | 1,798 本 | 1,781 本 | 横ばい |
| 雨水流出抑制量 | 4,119 m3 |  | 4,489 m3 ※3 | 3,959 m3 ※4 | 横ばい |

※1：小型家電の資源売却については、金属価格の下落による逆有償（排出側が処理側に代金を支払うこと）が発生し、売却が困難な状態となっているため、基準年値・実績値ともに、「資源回収量」を掲載した。

※2：平成30年3月末にて事業終了　※3：平成29年度実績値　※4：平成30年度実績値

| **指標名** | **基準年値****平成26年度** | **めざす方向性** | **実績値****平成30年度** | **実績値****令和元年度** | **進捗度** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **基本目標３** |  |   |   | ➤環境施策➤環境施策３－②：自然とのふれあい促進や自然の恵みの享受 |
| グリーンフェスタ参加者数 | 8,073 人  |  | 4,780 人 | 5,109 人 | 後退 |
| 緑のガイドツアー参加者数 | 102 人 |  | 117 人 | 106 人 | 横ばい |
| 熱帯環境植物館来館者数 | 103,925 人 |  | 122,021 人 | 114,666 人 | **進展** |
| エコポリスセンター「環境観察員」登録者数 | 57 人 |  | 53人 | 59 人 | 横ばい |
| 区民農園応募者数 | 3,144 世帯 |  | 2,766 世帯 | 2,498 世帯 | 後退 |
| **基本目標４** |  |  | ➤環境施策４－①：大気汚染や騒音などのない生活環境の保全 |
| 公害苦情件数 | 251 件  |  | 240 件 | 233 件 | **進展** |
| 公害相談件数 | 2,182 件 | ― | 2,808 件 | 2,762 件 | ― |
| 公害関係法令に基づく改善指導件数 | 201 件 | ― | 134 件 | 153 件 | ― |
| 「板橋区大気情報公開システム」アクセス件数 | 458,533 件 |  | 1,011,394 件 | 237,311 件 | 後退 |
| 環境調査に関する情報のツイッター発信数 | 25 件 |  | 116 件 | 155 件 | **進展** |
|  |  | ➤環境施策４－②：潤いのある景観や美しい街並みの保全 |
| 景観形成重点地区指定数 | ４ 地区  |  | ４ 地区 | 4 地区 | 横ばい |
| 「板橋クリーン作戦」参加者数 | 18,721 人 | ― | 20,436 人 | 19,583 人 | ― |
| 「板橋クリーン作戦」におけるごみ回収量 | 6,600 袋 | ― | 7,231 袋 | 6,449 袋 | ― |
| 路上禁煙地区(8地区)内の定点におけるたばこのポイ捨て月平均本数 | 1,300 本/月※5 |  | 995 本/月 | 899 本/月 | **進展** |
| **基本目標５** |  |  | ➤環境施策５－①：環境教育の推進、環境保全活動を担う人材の育成 |
|  | 環境講座・教室開催回数 | 677 回  |  | 597 回 |  579 回 | 後退 |
| 環境講座参加者数（人材育成に関わる講座を除く） | 22,898 人 |  | 22,751 人 |  20,316人 | 後退 |
| 環境学習講師派遣人数 | 363 人 |  | 222 人 | 290 人 | 後退 |
| 環境学習施設の入館者数 | 270,195 人 |  | 302,074 人 | 315,947 人 | **進展** |
| 環境講座受講前後の知識・考え方の変化 | 63 ％※6 |  | 67.4 ％ | 77.1 ％ | **進展** |
|  |  | ➤環境施策５－②：わかりやすい環境情報の発信 |
| 区から発信する環境情報の更新回数 | 356 件 |  | 1,493 件 | 965 件 | **進展** |
| 環境イベント等開催回数 | 244 回 |  | 222 回 | 199 回 | 後退 |
| 環境イベント等参加者数 | 96,949 人 |  | 44,178 人 | 44,877 人 | 後退 |
| **基本目標６** |  |  | ➤環境施策６－①：環境保全活動への参加や協働を進める仕組みづくり |
| ボランティアなどの協力を受入れたエコポリスセンター事業数 | 183 件 |  | 165 件 | 187 件 | 横ばい |
| 自主講座支援回数 | ２ 回 |  | 1 回 | 2 回 | 横ばい |
| 喫煙マナーアップ推進員人数 | 157 人 |  | 87 人 | 93 人 | 後退 |
| 集団回収登録団体数【再掲】 | 883 団体 |  | 906 団体 | 908 団体 | 横ばい |
| 地域がつくる公園制度導入公園数【再掲】 | 27 公園 |  | 28 公園 | 28 公園 | 横ばい |
| 花づくり活動登録グループ数【再掲】 | 83グループ |  | 82グループ | 82 グループ | 横ばい |

※５：平成27年４月～平成28年１月までの10か月間の平均値　※６：平成28年度実績値